

三重創生ファンタジスタ News

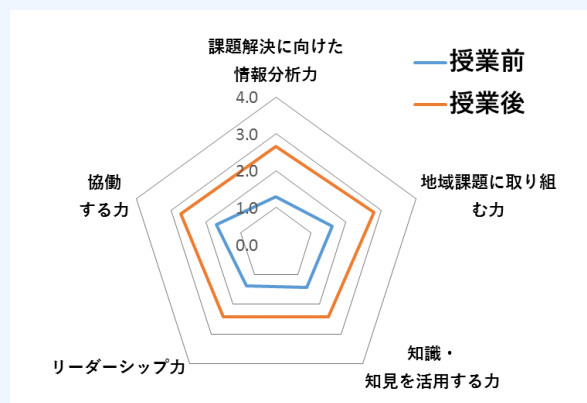
三重創生ファンタジスタ養成に関連した情報をお届けするニュースレターです！

食と観光実践で伊勢志摩を フィールドワーク



平成30年9月2日(日)～9月4日(火)に三重大学「食と観光実践」(三重創生ファンタジスタオリジナル科目)の現地学習を実施しました。三重大学7名、四日市大学7名、皇學館大学1名、鈴鹿大学3名、三重短期大学5名の計23名が履修しました。本授業では、2回の事前学習を経て、実際に伊勢志摩に赴き、食と観光をテーマに、フィールドワークを実施しました。学生たちはそれぞれの問題意識をもとに、ヒアリング調査に挑み、グループで討論しながら結果をまとめ、地域課題を解決していく力を身に付けてくれました。学生からは「三重には知らなかった魅力がいっぱいあった」「問題を発見するために自発的にフィールドワークを行ったことで、コミュニケーション能力に自信が持てた」といった声が挙がり、成長を実感していた様子でした。最終発表もすべてのグループが素晴らしい発表をされていました。

また本授業では、学生の学習効果を測定するため、授業の開始前後にルーブリック(学習到達度)評価を行いました。以下の図を参考にしてください。



参考：<http://www.umihaku.com/>
<http://amakoya.com/>
<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/events/2018appetite-and>

PBL型授業「次世代産業実践」で 航空宇宙産業を学ぶ！

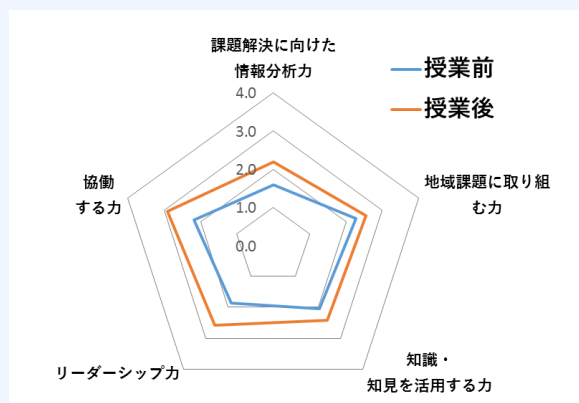
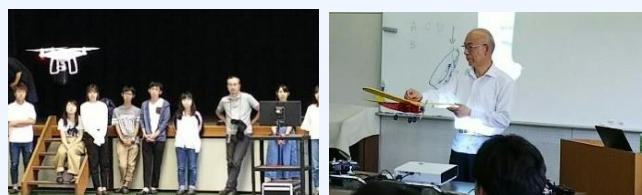


平成30年9月5日(水)～9月7日(金)にかけて、現代社会理解実践「次世代産業実践」(三重創生ファンタジスタオリジナル科目)の合宿が行われました。三重大学9名、三重短期大学4名、鳥羽商船高等専門学校4名、鈴鹿工業高等専門学校5名、計22名の学生が参加しました。

この授業では、三重県の航空宇宙産業をテーマに三菱の国産ジェット「MRJ」の製造現場や航空機の部品組み立て工場などを見学し、航空宇宙産業の現場を受講学生に知ってもらいました。

またドローンの操縦を体験してもらいながら、ドローン利用の将来性や課題について、学生間で討論をしたり、グループで出し合ったアイデアをスライドにまとめてプレゼンテーションを行いました。

授業開始前後のルーブリック(学習到達度)評価により、受講生たちはこの授業を通して、コミュニケーション力や情報の分析力などについて、とても自信を持てたという結果がでており「思っていることを言葉にする力がついたように感じる」といった声も聞こえてきました。

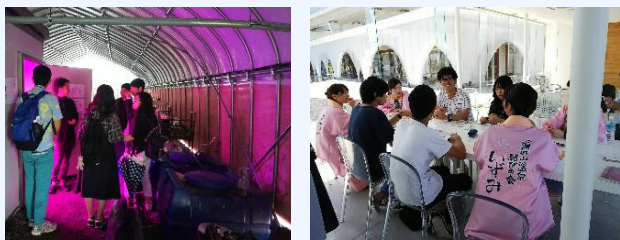


参考：<https://www.mhi.com/jp/expertise/museum/mrj/>
<https://imda.jp/>
<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/events/practice-next-industri>

三重の企業を学ぶ授業 「地域発見型インターン」



平成30年8月24日(金)、8月27日(月)に現代社会理解実践「地域発見型インターン」(三重創生ファンタジスタオリジナル科目)を実施しました。三重大学1名、四日市大学2名、三重短期大学1名の計4名が受講しました。本授業は、1日で2社訪問する1day型のインターンシップとなっており、24日は、第1次産業のなかでも最先端の取り組みを実践されている紀北町の速水林業様、多気町の(株)ポモナファーム様にお邪魔しました。27日は、菰野町の(株)アクアイグニス様、津市の(株)ZTV様に伺いました。インターンシップ先では、それぞれ若手社員を交えたグループワークを実施し、学生たちは難しい課題に四苦八苦する場面もありましたが、大学では学べないビジネスの現場を体感していました。受講生は「様々な業界を知ることができて、さらに三重県内には知らなかった優良企業がたくさんあることがわかった」と感想を述べていました。



参考: <http://www.ztv.co.jp/>
<http://www.re-forest.com/hayami/>
<https://www.facebook.com/pages/category/Farm/Pomona-Farm>
<https://aquaignis.jp/>
<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/events/h30subject-intern9.9.>

三重ラーニングジャーニー

三重県の魅力的な産業を学ぶ「三重ラーニングジャーニー」(全3回)。平成30年8月31日は第一回目として、映画「WOOD JOB!」のロケ地となった林業の町、津市美杉町へ行きました。三重大学12名、皇學館大学5名の計17人が参加し、映画のロケ地を回りながら林業の1次産業及び2次産業を体験しながら学びました。参加者全員が林業界や林学についての知識がないので、基礎的な部分も含めプロの方からお話を頂き、現場見学もしながら理解してもらいました。現場体験では、知識を経験と共に学修しました。

現場では、林業界が抱えている問題や厳しさについて語られていた一方で、将来性や収益の出し方、林業界の素晴らしさについても熱弁をふるっておられました。参加者達は「大きな問題を抱えつつも、やり方次第で将来性が大きく開ける事がわかり、とても魅力を感じました。」「木材への見方が変わりました。」など満足した様子でした。



第二回目は、様々な次世代産業の注目企業が集まりつつある多気町への旅です。三重大学から5名の学生が参加しました。エネルギーや食料自給の問題に対して、バイオテクノロジーで挑む現場を知ることができる日帰り体験で、多気バイオパワー、ユーグレナ、ポモナファーム、万協製薬を巡りました。参加者の学生達は、まだ技術が完全に確立できていない一方で、将来性が見込める現場を見学したことで、普段学ぶ機会のない技術や考え方について学修でき、良い刺激を受けた様子でした。参加者の中には、今後も情報のやり取りをしたいと、事業者様と名刺交換を行っている学生も見られました。



参考: <http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/events/learning-journey831>
<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/events/learning-journey920>

三重大学オープンキャンパスで 三重創生ファンタジスタを紹介

平成30年8月8日(水)~8月10日(金)に、三重大学オープンキャンパス2018が開催されました。

生協第1食堂の2階では「先輩学生と語ろうブース」を開設しており、三重創生ファンタジスタクラブの学生が、高校生や保護者に「三重創生ファンタジスタ」やその資格に関する情報を届けました。

ブースには三重大学進学を真剣に考える高校生が多数訪れ、中には徳島県から夜行バスで来学された方もいらっしゃいました。三重創生ファンタジスタクラブの学生たちは、学生ならではの視点と体験談を交えて、三重大学の魅力や三重創生ファンタジスタ資格の仕組み等について精一杯伝えました。

当ブースには、3日間で計25名(15組、高校生19名、保護者6名)に参加いただき、三重創生ファンタジスタ資格を大いにアピールすることができました。



参考: <http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/chiiki/OpenCampus2018.html>

三重県議員がCOC+事業を視察

平成30年8月7日(火)に三重県議会戦略企画雇用経済常任委員会(三重県議会議員8名と事務局2名)の方々がお越しください、三重大学のCOC+事業を視察されました。地域人材教育開発機構からは各事務員と教員が対応し、県議会議員の皆様と意見交換を行いました。またCOC+事業で養成している「三重創生ファンタジスタ」とはどのような学生なのかという質問に対し、三重創生ファンタジスタクラブの学生の中から代表で6名参加してもらい、意見交換をしました。委員の方からは「県内高等教育機関の連携による様々な取組を知ることができた。」「我々も含めて県内全体でファンタジスタを盛り上げて行きたいと思う。」など多くの激励の声をいただくことが出来ました。



参考：<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/chiiki/miepref>

サマーセミナーで三重創生ファンタジスタクラブの学生が高校生にPR

平成30年8月7日(火)三重大学メディアホールにて、サマーセミナー『「見つけよう、自分に合った学問分野」～三重創生ファンタジスタクラブの三重大生によるプレゼン体験～』(担当教員：アドミッションセンター 宮下伊吉准教授)を実施し、三重創生ファンタジスタクラブの学生5名が参加しました。

サマーセミナーは三重大学が実施する高大連携事業の一環であり、今回は、先輩である大学生から高校生に向けてのプレゼンテーションと、大学生が進路等について高校生と一緒に考えるグループワークを行いました。

当クラブの学生から、『三重創生ファンタジスタ資格』や『三重創生ファンタジスタクラブ』等についてプレゼンテーションを行い、「自分が気になったものはとりあえずやってみる。チャンスはどこにでも転がっている。」「理系選択していたが、受験は文系学部にした。進路変更は遅くないから、自分の想いを大切にほしい。」等、高校生に対して熱いメッセージが投げかけました。



その後、大学生のファシリテートによるグループワークを行いました。自身の経験をもとにした大学生の話は、参加した高校生にとって大変興味深かったようです。

また、高校生からの発表も行われました。

Zoomを用いたオンライン見学という初の試みも行いましたが、参加高校生21名に行ったアンケートでは、非常に満足度の高い結果が得られました。

●大学生の話はとても参考になった

21人中21人とも「5点満点(15人)+4点やや満足(6人)」で平均4.7点(5点満点)

●セミナーに対する評価

21人中20人から「5点満点(11人)+4点やや満足(9人)」で平均4.4点(5点満点)

今後も三重創生ファンタジスタクラブの学生と共に三重創生ファンタジスタのPRを行っていきます！



参考：<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/chiiki/summer-seminar2018.html>

三重創生ファンタジスタクラブがブラッシュアップアイデア支援採択



三重大学地域イノベーション推進機構が主催されている「三重大学学生アイデアブラッシュアップ支援」事業の審査に三重創生ファンタジスタクラブが応募しました。ブラッシュアップ支援は、文部科学省EDGE-NEXTの予算を使用した学生の起業家教育(Tongaliプロジェクト)の1つです。学生たちが日頃の活動から気づいた地域社会に貢献しうるアイデアをサポートし、計画立案、実行できる段階

までブラッシュアップすることを目的としたものです。

今年度は、三重創生ファンタジスタクラブを含めて総勢8チームの応募がありました。それぞれが地域に貢献できる事業のアイデアをプレゼンテーションし、目的、社会貢献性、獨創性、将来性、波及効果などの視点で審査され、特に優れているとされる3チームのみが支援対象となります。三重創生ファンタジスタクラブの学生は、現在活動を行っている津市美杉町の地方創生に関するアイデアについてプレゼンテーションを行い、見事審査を通過し、10万円の支援金を獲得しました。

発表内容は、全国的に深刻な問題となっている空き家の課題を解決するべく、まず初めに津市美杉町の空き家を復活させ有効活用するというものでした。空き家問題が深刻化している現代社会において、空き家活用のモデルを作りたいといった熱意を語っていました。

今後、このアイデアをブラッシュアップする過程で、実現性を高めるための思考力・行動力のトレーニングを行い、アイデアを具現化する方法を学びながら実行に移していきます。応援よろしくをお願いします。



参考：<http://www.opri.mie-u.ac.jp/2018/08/post-19.html>

地域ブランド総選挙 伊賀くみひもPR開始！

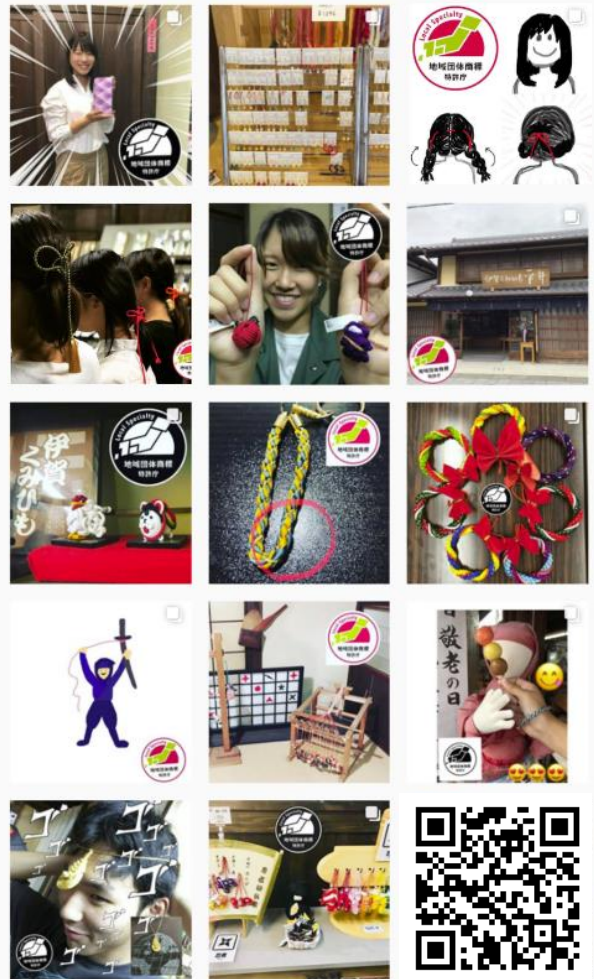
地域ブランド総選挙とは、大学生と地域団体商標権者が協働で行う地域ブランドの魅力PR合戦です。この取組みは特許庁が主催する地方創生に関わる事業としてスタートしました。昨年度は九州地区で行われましたが、今年度は東海地区での開催となり、三重県、愛知県、岐阜県など東海や北陸地方から7県、18ブランドが対象と

三重創生ファンタジスタの養成は
下記の事業協働機関とともに行っています

【高等教育機関】四日市大学、四日市看護医療大学、鈴鹿医療科学大学、鈴鹿大学、三重県立看護大学、皇學館大学、ユマニテク短期大学、鈴鹿大学短期大学部、高田短期大学、三重短期大学、鈴鹿工業高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校、近畿大学工業高等専門学校
【自治体】三重県
【企業(50音順)】(株)アーリーバード、ICDAホールディングス(株)、(株)医用工学研究所、(有)オズ海島遊民くらぶ、(株)サン浦島、(有)深緑茶房、(株)ZTV、大王運輸(株)、中外医薬生産(株)、辻製油(株)、(株)ドリームエージェント、(株)中村製作所、日本土建(株)、(有)野瀬商店、橋本電子工業(株)、(株)ハツメック、速水林業、万協製菓(株)、(株)光機械製作所、(株)百五銀行、(株)百五総合研究所、(株)ヒラマツ、扶桑工機(株)、(株)前田テクニカ、(株)マサグループ本社、三重県商工会議所連合会、三重県商工会連合会、三重県中小企業家同友会、三重県農業協同組合中央会、(株)三重ティーエルオー、三重テレビ放送(株)、(株)メディアサボジャパン、(一社)わくわくスイッチ

なっています。PR方法はInstagramで様々な記事を投稿し、その記事に付いた「いいね」の数で広報力を測ります。

三重創生ファンタジスタクラブの学生は、三重県の「伊賀組紐」をPRすることに決めました。学生達は何度も伊賀くみひもセンターに足を運び、商品や歴史、体験談などについて毎日Instagramに投稿しています。詳しくは下記URLから専用のアカウントページを見てください。皆様から頂いた「いいね」数が予選評価の対象となります。Instagramでの投稿は11月3日までとなり、その後予選の審査となります。皆様の応援、「いいね」をお待ちしております。



参考：<https://www.instagram.com/igakumihimo0903/?hl=ja>
Instagramで「igakumihimo0903」で検索していただくか、画像右上のQRコードをご利用ください。

文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」
地域イノベーションを推進する三重創生ファンタジスタの養成
国立大学法人三重大学 地域人材教育開発機構

<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/>